

環境活動レポート

平成19年度版

(平成19年7月 ~ 平成20年6月)

小城重機建設株式会社

平成20年8月

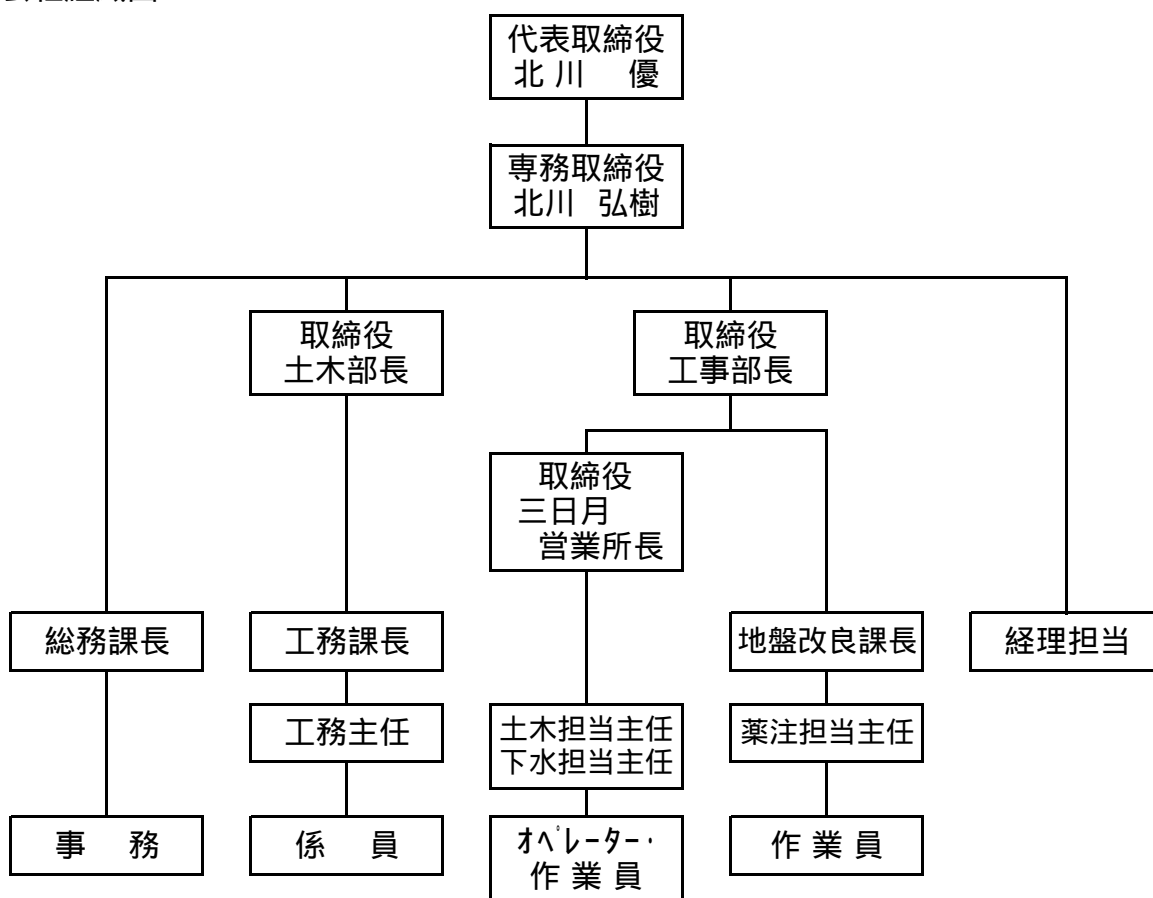
1. 組織の概要

- 1-1. 事業者名 小城重機建設株式会社
代表者氏名 代表取締役 北川 優
- 1-2. 設立年月日 昭和 44年 12月 24日
- 1-3. 資本金 2,000万円
- 1-4. 所在地 〒840-0861 佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原2025番地8
- 1-5. 関連事業所 小城重機建設株式会社 三日月営業所
〒845-0032 佐賀県小城市三日月町金田1178番地2
小城重機建設株式会社 三日月作業所
〒845-0032 佐賀県小城市三日月町金田1065番地1
- 1-6. 環境管理責任者 専務取締役 北川 弘樹
担当者氏名 総務課長 中島 茂太
連絡先 佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原2025番地8
TEL 0952-22-7333 FAX 0952-22-7411
E-mail ogjkhon@muse.ocn.ne.jp
- 1-7. 事業の内容 下水道管路工事他 昭和 44年 12月 24日
- ・建設業許可番号 2,000万円
 - ・有効期間 : 平成17年2月15日 ~ 平成22年2月14日
 - ・建設業の種類 : 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業
鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業
水道施設工事業
- 産業廃棄物収集運搬業(平成20年5月30日 取得)
- ・許可番号 : 04101142961
 - ・許可年月日 : 平成20年5月30日
 - ・許可の有効年月日 : 平成25年5月29日
 - ・事業範囲 : 収集運搬業(積替え・保管行為を含まない)
 - ・産業廃棄物の種類 : 汚泥・紙くず・木ぎれ・がれき類(石綿含有を除く)
 - ・運搬車 : バキューム車(2.25t 1台)、4tダンプ(1台)
 - ・処理実績 : 建設汚泥 4.9t (平成20年5月~6月)
 - ・産業廃棄物収集運搬料金 :
産業廃棄物収集運搬料金は、種類毎に運搬距離等を考慮し、見積
いたします。

1-8. 事業の規模

	単位	平成16年度 (16年7月 ~ 16年6月)	平成17年度 (17年7月 ~ 18年6月)	平成18年度 (18年7月 ~ 19年6月)	平成19年度 (19年7月 ~ 20年6月)
売上高	百万円	838	899	777	949
社員数	人	57	57	57	58
敷地面積	m ²	13,190	13,190	13,190	13,190

1-9. 会社組織図



環境方針

小城重機建設株式会社は、下水道管路工事他一般土木工事の施工活動を通じて、「快適な暮らしと環境」、「地球環境への調和」を掲げ、全従業員が事業活動のあらゆる面で、地球環境に影響を与えていることを配慮して行動します。

1. 環境経営システムを構築し、次の事項を重点的なテーマとして、環境目標を設定・見直しなどの効果的な取り組みを行います。
 - (1) 使用エネルギー（軽油、ガソリン、電気）の効率的利用、及び節減
 - (2) 廃棄物排出量の削減、及びリサイクルの推進
 - (3) 節水
2. 環境関連法規を遵守し、環境管理レベルの向上に努めます。
3. 行政機関・団体などの環境保全施策に協力するとともに、地域社会における環境保全活動に対し積極的に参画し、社会貢献活動を推進します。
4. 環境教育・訓練・社内広報活動の実施により、全ての従業員に環境方針を周知徹底すると共に、環境保全に関する意識を高め、社内における環境保全状況の知識・認識の向上を図ります。

平成 18年 11月 13日

小城重機建設株式会社

代表取締役 北川 優

3. 環境目標と実績

3.1 環境目標

環境目標		単位	基準	H.18年度 (18年7月～19年6月)	H.19年度 (19年7月～20年6月)	H.20年度 (20年7月～21年6月)	H.21年度 (21年7月～22年6月)
1	二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO ₂ /百万円	857 H.17年度実績	848 以下 (1 %)	835 以下 (2.5 %)	822 以下 (4 %)	814 以下 (5 %)
2	廃棄物排出量の削減	ton / 年	8.7 H.17年度実績	8.6 以下 (1 %)	8.4 以下 (3.5 %)	8.2 以下 (6 %)	8.2 以下 (6 %)
3	総排水量(給水量)の削減	m ³ / 年	H.18年度 : 1,113 (H.15～H.17年度平均) H.19年度以降 : 1,170 (H.18年度実績)	1,091 以下 (2 %)	1,135 以下 (3 %)	1,123 以下 (4 %)	1,112 以下 (5 %)

H19年度の総排水量削減目標の変更：平成18年8月より、トイレ排水管の詰まり防止用の自動洗浄システムを設置したため、平成18年度実績に基づく削減量に設定変更した。

3.2 平成18年度及び19年度(1～3/4期)環境目標の達成状況

1. 二酸化炭素排出量の削減

目 標		実 績		実 績 (平成19年度)					評価	
		平成18年度	達成率	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	平均		達成率
環境目標	二酸化炭素排出量 平成18年度：1%削減(848kg-CO ₂ /百万円以下) 平成19年度：2.5%削減(835kg-CO ₂ /百万円以下)	826	97.4%	1,053	851	756	529	774	92.7%	
取組目標	電気使用量 平成18年度：5%削減(4,554kwh/月以下) 平成19年度：10%削減(4,315kwh/月以下)	3,797	83.4%	4,666	3,382	4,137	2,846	3,758	87.1%	
取組目標	軽油使用量 平成18年度：1%削減(284L/百万円以下) 平成19年度：2.5%削減(280L/百万円以下)	280	98.6%	359	298	258	180	266	95.0%	
取組目標	ガソリン使用量 平成19年度：5%削減(1,932L/月以下)			1,903	1,936	1,934	1,563	1,834	94.9%	
経営指標	工事売上高(百万円)	776.9		168.5	259.0	266.6	255.3	計 949.3		

2. 廃棄物排出量の削減

目 標		実 績		実 績 (平成19年度)					評価	
		平成18年度	達成率	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	平均		達成率
環境目標	廃棄物排出量 平成18年度：1%削減(0.71t/月以下) 平成19年度：3.5%削減(0.70t/月以下)	1.13	159.2%	0.50	0.47	0.49	0.62	0.52	74.3%	

3. 総排水量(給水量)の削減

目 標		実 績		実 績 (平成19年度)					評価	
		平成18年度	達成率	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	平均		達成率
環境目標	総排水量 平成18年度：2%削減(90.9t/月以下) 平成19年度：H.18年度の3%削減(94.6t/月以下)	97.5	107.3%	84.0	94.0	97.0	84.30	89.80	94.9%	

達成状況の評価 : 達成 × : 達成できていない

4. 平成18年度及び平成19年度の主要な環境活動計画の内容

1. 二酸化炭素排出量の1% (平成18年度)、2.5% (平成19年度) 削減

取組目標	活動項目	平成18年度			平成19年度			
		H18/10～12月	H19/1～3月	H19/4～6月	H19/7～9月	H19/10～12月	H20/1～3月	H20/4～6月
1 電気使用量の5%削減	1 エアコン設定温度、及び時間帯の管理徹底		←					→
	2 照明の適正管理		←					→
2 軽油使用量の2.5%削減 ガソリン使用量の5%削減	1 アイドリングストップ等、運転の再教育の実施		←					→
	2 車両整備の徹底		←					→

2. 廃棄物排出量の1% (平成18年度)、3.5% (平成19年度) 削減

取組目標	活動項目	平成18年度			平成19年度			
		H18/10～12月	H19/1～3月	H19/4～6月	H19/7～9月	H19/10～12月	H20/1～3月	H20/4～6月
1 廃棄物の削減	1 資材、機材等の整備の徹底		←					→
	2 ごみの分別の徹底				←			→
	3 コピー用紙の管理徹底		←					→

3. 総排水量の2% (平成18年度)、3% (前年度比) (平成19年度) 削減

取組目標	活動項目	平成18年度			平成19年度			
		H18/10～12月	H19/1～3月	H19/4～6月	H19/7～9月	H19/10～12月	H20/1～3月	H20/4～6月
1 節水活動	1 節水活動の推進		←					→
	2 トイレ用水の節減用対策		←	→				

5. 19年度環境活動取組の結果と評価

1. 環境活動計画の実施状況と評価

No.	活動内容	責任者	H.19年度1/4期評価		H.19年度2/4期評価		H.19年度3/4期評価		H.19年度4/4期評価		平成19年度 年間評価	
			判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況
1	エアコン設定温度、及び時間帯の管理徹底	中島		エアコン設定・照明管理は意識が高い。車両整備もほぼ意識が上がっている。		概ね良好だが、車両・重機の運転における節減意識の更なる徹底を図る必要がある。		工事量が増加するにつれて、意識が希薄にありがちであるが、概ね良好である。		燃料高騰と毎月の声掛けにより、節減の意識が高まり、予想外の良い結果となった。		工事内容により、消費の変化が大きい年であったが、燃料高騰が良い刺激となり、意識向上が図られた。
2	照明の適正管理	中島										
3	アイドリングストップ等、運転の再教育の実施	西須北川祐										
4	車両整備の徹底	西須北川祐										
記録日(記録者)			2007/10/26 (中島)		2008/1/26 (中島)		2008/4/28 (中島)		2008/7/22 (中島)		2008/7/22 (中島)	

2. 環境活動計画の実施状況と評価

No.	活動目標	責任者	H.19年度1/4期評価		H.19年度2/4期評価		H.19年度3/4期評価		H.19年度4/4期評価		平成19年度 年間評価	
			判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況
1	資材、機材等の整備の徹底	西須北川祐		概ね良好だが、ごみ分別に対する意識に個人差があり、更なる意識改革が必要		概ね良好		廃プラ/紙類の分別が時折徹底されていない事もあるが、総じて意識は維持できている。		概ね良好		ごみの分別、コピー用紙の管理ができてきた。社員の意識を維持するため今後も喚起する必要あり。
2	ごみの分別の徹底	西須北川祐										
3	コピー用紙の管理徹底	中島										
記録日(記録者)			2007/10/26 (中島)		2008/1/26 (中島)		2008/4/28 (中島)		2008/7/24 (中島)		2008/7/24 (中島)	

3. 環境活動計画の実施状況と評価

No.	活動目標	責任者	H.19年度1/4期評価		H.19年度2/4期評価		H.19年度3/4期評価		H.19年度4/4期評価		平成19年度 年間評価	
			判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況	判定	実施状況
1	節水活動の推進	中島		良好 今後も、節水の意識を落とさないよう努めたい		清掃車の導入による影響にもかかわらず、目標以下に収まっており、意識もほぼ良好		概ね良好		良好		事務所系の節水が良い結果となっており、この意識を維持したい。
記録日(記録者)			2007/10/26 (中島)		2008/1/26 (中島)		2008/4/28 (中島)		2008/7/24 (中島)		2008/7/24 (中島)	

5.-2 環境活動取組の総合評価

今年度は、各目標全てに亘って数値的には予想以上の実績を残すことができた。しかし、各個人の意識には少なからずバラつきがあり、環境活動取組にも日頃の意識向上の呼びかけが不可欠であった。

今後も、環境に対する本来の目的への意識改革を含め、取組み内容の浸透を組織的・恒常的に図る必要がある。

年間の削減目標については、毎月の数値に変動が大きく、特に二酸化炭素排出量(燃料消費量)に関しては前半の数値が我社の売上特性によりかなり悪化するため、四半期毎の目標数値の調整を今後考えてゆきたい。

6. 環境法規への違反・訴訟等の有無

環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟や苦情もありませんでした。

7. 地域社会との環境保全施策共同活動

地域の環境美化を推進するための「平成20年度県下一斉ふるさと美化活動」の趣旨に賛同し、5月28日(水曜日)午後、社員5名が国道207号線沿線及び県立森林公園周辺の散乱ごみ等の清掃活動に従事し、ごみ袋4袋のごみを収集した。

